

湘南ペガサスとの出会い

監督 福井 康展

この度は、湘南ペガサス設立 40 周年を迎えられ誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。今回、40 周年記念誌への寄稿ということで僭越ではございますが、私と湘南ペガサスの出会いと今までの思い出を書かせていただきます。

私とペガサスとの出会いは、18 年前くらいかと思いますが、私が 40 歳になった頃、同郷の高校サッカー部（広島市立舟入高校）OB の川本さんから誘っていただきペガサス 40 に参加させて頂くことになったのが最初の出会いです。40 雀のチームには 4～5 年参加させて頂きました。シニアサッカーは想像以上に激しいプレーで驚きもありましたが、真剣勝負が出来る喜びもありました。その後、仕事で大阪へ単身赴任で転勤となりペガサスは休部となりました。単身赴任が 3 年半で終わり神奈川へ戻った後も、息子の高校サッカー（湘南工科）応援に専念したため暫くは休部のままでしたが、ペガサス 60 の元松さんから毎年年賀状にてペガサス復帰のお誘いを頂いており 52 歳の時にペガサス 55 に再び参加させて頂きました。ペガサス 55 では偶然ですが、驚きの再開がありました。何と高校サッカー部同期の松本君が同時期に入部していたのです。松本君は関西大学 OB の小石さんから誘われたらしいですが高校卒業以来何十年ぶりの再会がペガサスでした。またそれだけではなく現在 60 シニアの加賀山さんとも前職の三菱化学時代の先輩ですが、偶然、ペガサス 55 でご一緒することになりました。ペガサス 55 メンバーは、高校同期（後に同期の長尾、土屋含め 4 名同時所属）、前職のサッカー先輩とも同じチームでプレー出来て、県リーグでは 2 部優勝 1 部昇格（翌年降格しましたが）も果たし本当に楽しい時間を過ごすことが出来ました。湘南ペガサスは湘南高校 OB だけでなく地域や学校のサッカー繋がりや友人繋がりも幅広く受入れて頂いているところが素晴らしいと思います。

さて、現在(6/14)のペガサス 50 の近況をご報告します。2019 年度 4 月よりペガサス 50 の監督を拝命いたしました。県リーグの成績は 5 戦全敗。残り 2 試合全力で戦う所存ですが、残念ながら 50 雀 2 部の残留は非常に厳しい状況です。私の監督就任早々不甲斐ない成績となり誠に申し訳なく感じております。ただ、チームメンバーも年々高齢化が進んでおりこれが現状ペガサス 50 の実力かとも思います。是非、若手の新規加入をお待ちしております。私としては、試合の勝敗も勿論大事ですが、一番大切にしたいのはメンバー一人一人が勝つためにはどうすれば良いか真剣に考えること、毎試合での反省点を次の試合では改善しチームとして少しずつでも成長すること、その結果、勝利しチーム全員で喜びを分かち合うことが出来れば最高だと考えております。今後も湘南ペガサスメンバー全員がサッカーをいい意味で楽しめるよう微力ながら尽力してまいりますので皆さまご支援の程よろしく願いいたします。

最後に湘南ペガサスの今後益々のご発展と皆様のご健勝を心より祈念申し上げます。